

「企業・NPO・大学パートナーシップミーティング in 藤沢 ～ワカモノとつくるまち～」実施結果

- 1 日 時 令和7年11月28日（金） 17時30分から20時30分まで
- 2 場 所 湘南台市民センター 地下1階 ホール
- 3 参加者数 52名（企業等 9名 NPO等 32名 大学等 9名 ほか 2名）
- 4 概要

(1) 事例発表

湘南のSDGs好事例のご紹介（ご登壇者4名）

事例① 藤沢湘南台病院×長後フロンティアプロジェクト

高座病院として地域に親しまれてきた歴史のある病院の建て替えに伴い開催した「2号館ありがとう祭」。実施に向けて試行錯誤した中で団体同士のコラボレーションができたことや、高校生の多い団体の抱える課題などを、2団体それぞれの視点からお話をいただきました。

事例② Wi11 CONNECT

SFC（慶応大学湘南藤沢キャンパス）発の学生団体としてまちづくりに携わる経緯と、いままさに藤沢市打戻にゲストハウス「えんともち」をオープンすべく奮闘している様子から、地域に対する熱意とともに居場所づくりに取り組む際の課題などをお話いただきました。

事例③ 観光まちづくり学生企画会（通称：メヘヘ）

学生らしい自由な発想と企画力で様々な地域でプロジェクト展開していることや、綾瀬市と協働で実施した「ミニあやせ」でのワークショップを実現するにあたり困難に感じたこと、また学生団体の課題である活動継承への不安などをお話いただきました。

(2) グループディスカッション（メンバーを入れ替え2回実施）

「自己紹介」「ワカモノとの関り（現状把握）」「資源の棚卸し（提供できる・不足を各3つ）」「棚卸し結果の共有（可視化）」 ※1

ホストは固定、参加者のみ席移動を行い、※1を再度実施

8グループ（5・6人ずつ）に分かれ、ホストには登壇団体の方々に務めていただき上記内容を、グループごとに話し合いました。

(3) 参加者同士の交流等

自由参加の交流タイムを設け、時間終了ぎりぎりまで登壇者や各テーブルで出会った、また話しができなかった方々との交流が行われました。また配架コーナーに設置された各参加者からのチラシやリーフレットを閲覧しながら会場でその団体を探し具体的な話を聞きに行く方々もおられました。

